

「啓発グループ」（愛称「なら文化発信隊」）活動内容紹介

1. 事業内容（定款記載の内容）

奈良の歴史・文化・観光に関する調査・研究・啓発活動
奈良まほろばソムリエ検定に関する支援

2. 具体的活動計画（「啓発グループ」は「楽しい企画をするグループ」と位置づける。）

（1）各種勉強会事業

①奈良の「うまいもの」勉強会

「奈良にうまいものなし」と言う人がいるが、近年「大和野菜」、「県産野菜・畜産物」、「奈良の地酒」などの評価が非常に高く「奈良にうまいものなし」は誤りであり、「奈良はうまいものばかり」が正しいということが定説になりつつある。当グループ内に「奈良のうまいものを極める会」を立ち上げ、「大和野菜」、「県産野菜・畜産物」や料理等の勉強会や奈良県内の美味しいお店の訪問会を行う。

今後、これらの蓄積を踏まえ「大和野菜」、「県産野菜・畜産物」等を活用した料理の調理実習、コンテスト等を実施し、奈良の美味しい食材やこれを活用した美味しい調理方法等の紹介を行う。

②自主勉強会の企画・運営

従来友の会事務局で行っていた自主勉強会（現在「万葉集勉強会」を実施中）について、今後当グループで企画・運営する。内容は奈良全般にわたるものを、年間計画を立て実施することとし、当の間は平日夜の実施とするが、今後、土日の昼間の講座も手がけていく。

（2）ソムリエ受験支援事業

①現地体験学習の企画・立案・実施（奈良商工会議所の依頼に基づき実施）

「2級合格者対象」で1級受験資格となっている「体験学習プログラム」について、「奈良まほろばソムリエ会」活動発信の場、「奈良通」を増やす絶好の場ととらえ、奈良商工会議所の依頼を踏まえ、当グループで企画・立案のうえ、各グループ、各会員の組織横断的な協力を受け実施する。

②受験者支援セミナーの実施

今後の「奈良まほろばソムリエの会」の発展を考えるうえで、「奈良まほろばソムリエ検定」の受験者に対する支援活動は非常に重要な事業であり、会全体の組織横断的な活動と位置づけ、当グループで企画・立案のうえ、各会員に対して講師募集・出席依頼を行い実施する。

（3）その他（今後具体化を図りたい事業）

①ソムリエ歴史ウォーキング事業（年1回程度の横断的事业として）

「奈良まほろばソムリエの会」発信の場として、会全体で実施する各グループ組織横断的なイベントとして、当グループが中心となり企画・立案のうえ「奈良まほろばソムリエウォーク」を開催する。今年「竹内街道・横大路開設1400年」であり、こういうテーマで年一回程度定期開催する。

②緊急応援隊の編成

突発的なツアーガイドや講演会への講師派遣依頼に対応できるよう、当会において「緊急応援隊」メンバーを募集し、人材リストを作成しておく。

③調査・研究、出版事業

当会から有志（有識者）を募り、研究発表会の企画や出版・HPへのアップ等も視野に入れる。